



春になれば、ウグイスがさえずる。大阪でも、丘陵から山地の林では当たり前のこと。と、思いますよね。でも、それが近い将来、当たり前でなくなるかもしれません。そこで、今回はウグイスに注目してみます。テーマはウグイスにせまる危機です。

●シカの増加、ササの減少

ウグイスの繁殖地は低標高の場所から亜高山帯までに広がりますが、その特徴は林床にササが密生していることとされます(中村・中村1995)。ササの茂みに、ササでつくった巣をかける。ウグイスはササ藪が大好きです。ところが近年、日本各地でササ藪がどんどん減っているのです(矢原ほか2006)。

1990年頃以降、日本各地でシカが増加し、生態系への影響が問題となっています(矢原ほか2006)。シカが増えれば林がどうなるかは、奈良公園に行けばわかります。届く範囲の木の葉や草がどんどん食べられ、林床がすっきりし、ササ藪もなくなってしまいます。

大阪府では、現在北摂にのみニホンジカが分布していますが、その個体数はやはり1990年代以降増加しています。シカが多い場所では、林床の植物が大きな影響を受け、ササ藪も減っています(石田ほか2010)。

植田ほか(2014)は、全国21か所の林で、2009年～2013年の繁殖期の鳥類の個体数変化を検討した結果、シカによる植生への影響の強い場所では、ウグイスが減少していると報告しています。シカによるササ藪などの減少は、実際にウグイスに影響を与えているようです。

●ライバル登場

外来鳥類であるソウシチョウは、1980年代以降、日本各地の林に広がっています(村上・鷺谷2002)。ソウシチョウもまた、ササ藪のある環境を好み、ササをよく利用して繁殖します。ウグイスとソウシチョウは競争関係にあるのではないかと、考えたくなります。実際、佐藤(2006)は、九州において、ソウシチョウが侵入したブナ林でウグイスが減少していると報告しています。

江口・天野(2008)は、ソウシチョウの巣を除去する野外実験を行い、ソウシチョウの巣の存在は、ウグイス

の巣での捕食圧を高めることを報告しています。両者の関係は、少なくとも単なる競争関係だけでなく、捕食者を交えた複雑なものようです。

ちなみにシカの増加によるササの減少は、ソウシチョウの繁殖環境も減らします。西(2014)は、山梨県における調査で、2009年に比べて、2014年はソウシチョウが減少しており、シカによるササの減少がその原因ではないかと指摘しています。

大阪府でソウシチョウが繁殖するようになったのは、2003年頃以降です。その分布は北摂や生駒山地などで、どんどん広がりました。しかし、ウグイスがどんな影響を受けているのかは調べられていません。

●野外で実際に観察してみよう

このように、シカとソウシチョウとウグイスの関係はとて複雑で、分からない部分が多いのですが、シカの増加もソウシチョウの増加も、どうやらウグイスの減少につながりかねないようです。ウグイスの危機はどんどん拡大しているのではないかと懸念されます。

山にササ藪はあるでしょうか？ ウグイスは囀っているでしょうか？ もしかしたら、ウグイスの声はなく、ソウシチョウの声ばかりが聞こえてきませんか？ 山に行ったら、是非気にしてみてください。



図2：ソウシチョウ(撮影：松井謙友 2014.7 生駒山)



図1：ウグイス(撮影：納家 仁 2009.1 和泉市内)

●引用文献

- 石田弘明・黒田有寿茂・橋本佳延・澤田佳宏・江間 薫・服部 保(2010) ニホンジカが暖温帯夏緑二次林の種多様性と種組成に与える影響. 保全生態学研究, 15: 219-229.
- 植田睦之ほか(2014) 全国規模の森林モニタリングが示す5年間の鳥類の変化. Bird Research, 10: F3-F11.
- 江口和洋・天野一葉(2008) ソウシチョウの間接効果によるウグイスの繁殖成功の低下. 日本鳥学会誌, 57: 3-10.
- 佐藤重徳(2006) 熊本県雁俣山のブナ林の在来鳥類群集に対するソウシチョウの侵入の影響. 森林総合研究所研究報告, 5: 243-247.
- 中村登流・中村雅彦(1995) 原色日本野鳥生態図鑑<陸鳥編>. 保育社, 大阪.
- 西 教生(2014) スズタケの衰退によるソウシチョウの個体数の減少. Bird Research, 10: F27-F32.
- 村上興正・鷺谷いずみ編(2002) 外来種ハンドブック. 地人書館, 東京.
- 矢原徹一・湯本貴和・松田裕之編(2006) 世界遺産をシカが喰う. 文一総合出版, 東京.

和田 岳(わだ たけし): 本会幹事、大阪市立自然史博物館学芸員。HP「和田の鳥小屋」
<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/wada/wada-index.html>